

○ 本校の概要

【1.未来】3年生英検全員受験・英検IBA・都学力向上調査スピーキングテストを実施しています。ALTを活用した英語カフェなど英語教育の推進に取り組むとともに、全教員がICTを活用した授業を行っています。生徒会活動を活性化させ、生徒が自ら考え創り上げる活動を大切にしています。学校行事や体験活動を通して、健やかな体と豊かな人間性を育てています。
【2.知】学習カルテ・ステップ学習シートを活用し、生徒が自分の学力を自分で分析し、学習法を見つけられるよう支援しています。また、水曜補習教室・定期テスト前補習教室・検定試験前学習講座などを実施し、個に応じた学習支援を行っています。今年度と次年度の2年間をかけて、大田区教育委員会教育研究協力校として「ユニバーサルデザイン」の研究に取り組み、すべての生徒がいきいきと活動できる学校づくりに取り組んでいます。
【3.徳】HyperQU(年2回)、SCIによる1年生全員面接(年2回)、本校独自の生活アンケート(年2回)を実施して生徒の状態をきめ細かく看取っています。毎週生活指導部会で情報を交換し、組織的にいじめ防止に取り組んでいます。
【4.体】体育的行事や部活動を推進し、全教員が部活動の顧問を担うことで生徒の意欲を高め、進んで体を動かす習慣を身に付けさせるよう取り組んでいます。また「早寝・早起き・朝ごはん」の取組を推進し、健やかな体づくりに努めています。
【5.学校・教職員】授業公開での保護者アンケートを全教員で回覧し、教育の質的向上に努めています。また生徒による授業評価(年2回)を実施し、授業力向上に取り組んでいます。
【6.学校・家庭・地域】1年生全員が地域と協働する防災拠点活動訓練に参加し、2年生では地域と連携した5日間の職場体験を実施します。地域行事でのボランティア活動も推進しています。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 6 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 目標に対する成果指標, 成果評価, コメント. Rows include: 1. 未来(Communication skills, ICT use), 2. 児童・生徒一人ひとりの学ばう意欲を高め、確かな学力を定着させます。(Learning motivation), 3. 子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感、自己有用感などを高めるとともに、自他の生命を尊重する心を育成する。(Values education), 4. スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣や運動による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします。(Sports and health), 5. 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくりまします。(School environment), 6. 学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指します。(Community collaboration).

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した